

# 令和3年度 第2回高大連携講座

## 静電気をを用いたPM2.5の除去に関する研究

### 活動概要

#### 1. 活動目的

社会で活躍できるエンジニア・研究者の育成

専門分野の  
特色を活かす

興味から  
主体的な研究へ

進路選択  
進路体験

#### 2. 活動団体：課題研究・高大連携 WG



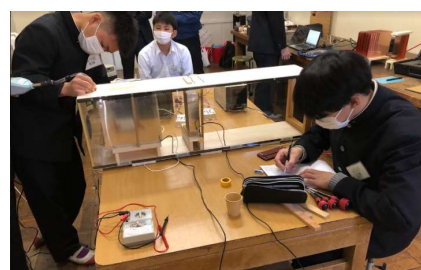
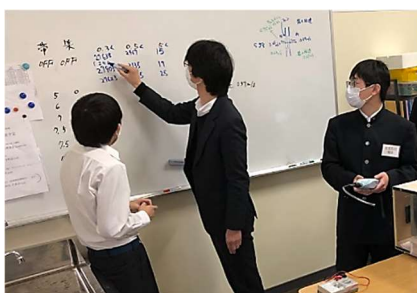
2021年12月19日（日）、本校にて第2回高大連携講座「静電気をを用いたPM2.5の除去に関する研究」が行われました。当日は、神奈川工科大学から電気電子情報工学科の瑞慶覧章朝教授が来校していただき、生徒の研究を直々に指導していただきました。

つくった集塵機がうまく機能しないトラブルに頭を抱えていた生徒たちですが、瑞慶覧教授から電極の配線や接続方法のアドバイスをいただき、無事に運転させることができました。

その後、各種測定器の使い方の指導を受け、電極に加える電圧を変えながら集塵数を測定し、記録をとっていきました。

### 講座の様子

神奈川工科大学 瑞慶覧教授と  
環境エンジニアコース3年生



瑞慶覧教授に指導していただいたことをもとに、本講座の翌日放課後から早速さらなるデータ収集を行い、今年度の目的である電極の素材の違いによる集塵率の違いの検証のため、研究を進めています。

大気環境を改善する技術についての理解をより深めるため、神奈川工科大学との高大連携講座での研究はまだ続きます。